

衝撃部門委員会委員の研究装置紹介

研究室名 (研究機関名称から正確に)	大阪大学大学院 基礎工学研究科 機能創成専攻 非線形力学領域 小林研究室	
教員 (職名,氏名)	教授 小林 秀 敏 ----- 助教授 堀 川 敬 太 郎	
連絡先 (所在地,TEL,FAX,E-mail)	所在地	〒560-8531 大阪府豊中市待兼山町1-3
	TEL	06-6850-6200 (直通)
	FAX	06-6850-6204
	E-mail	hkoba@me.es.osaka-u.ac.jp
研究室紹介	(1) 研究内容	各種材料の衝撃特性評価関連 ・ 自動車ボディ用 Al 合金の衝撃引張特性 ・ 発砲アルミニウムの衝撃圧縮特性 ・ アルミニウムハニカム円筒の衝撃圧縮特性 溶接継手の衝撃特性評価 ・ レーザ溶接継手の衝撃引張特性
	(2) 最近の主な刊行物	学術論文 津田紘、臺丸谷政志、小林秀敏、砂山良彦：高強度鋼板のレーザー溶接継手の衝撃引張り特性に及ぼす予疲労の影響，材料，Vol.55，No.9，pp. 824-830 (2006) 国際会議論文 K. Ogawa, H. Kobayashi, F. Sugiyama and K. Horikawa, Prediction of Mechanical Behaviour of Low Carbon Steel at High Strain Rate Using Thermal Activation Theory and Static Data, JSME International Journal (Ser.A) Vol.48 No.4, pp.228-233 (2005)
	(3) 主な研究装置 (代表的な装置の型番・性能や使用可能な試験片形状寸法等)	研究室で開発した衝撃試験装置 ・ スプリット・ホプキンソン棒型衝撃圧縮試験装置 × 2 (棒径：30 mm，16mm，棒材質：鋼) ・ スプリット・ホプキンソン棒型衝撃引張試験装置 × 2 (棒径：20 mm，14mm，棒材質：鋼) ・ 落錐型衝撃試験装置 ・ 微小検知部をもつ応力棒法を用いた衝撃試験装置 研究室所有の試験機 ・ 質量分析計付き超高真空材料試験機 (負荷容量：50kN) ・ 油圧式疲労試験装置 2 台 (負荷容量：50kN & 100kN)